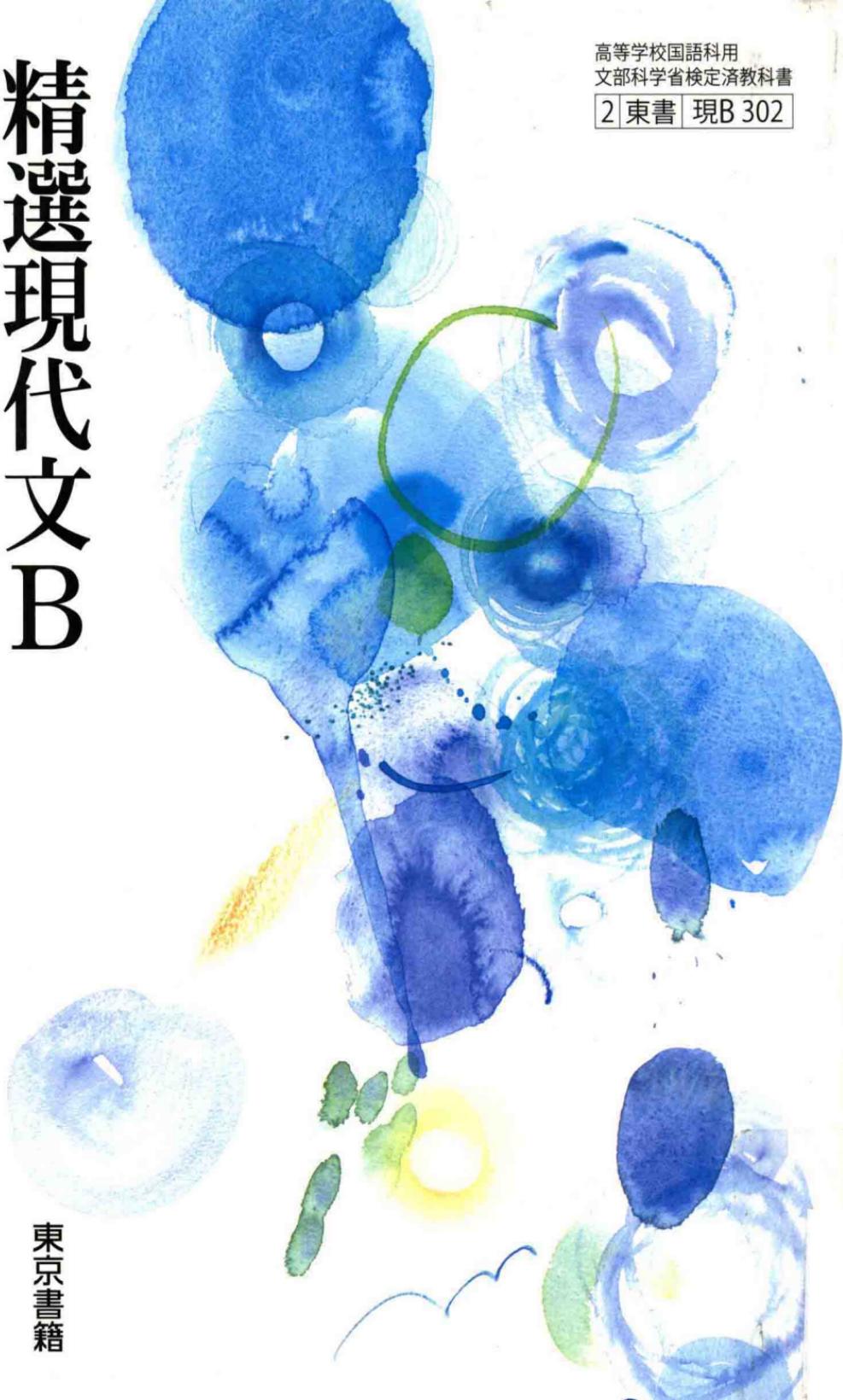


高等学校国語科用  
文部科学省検定済教科書

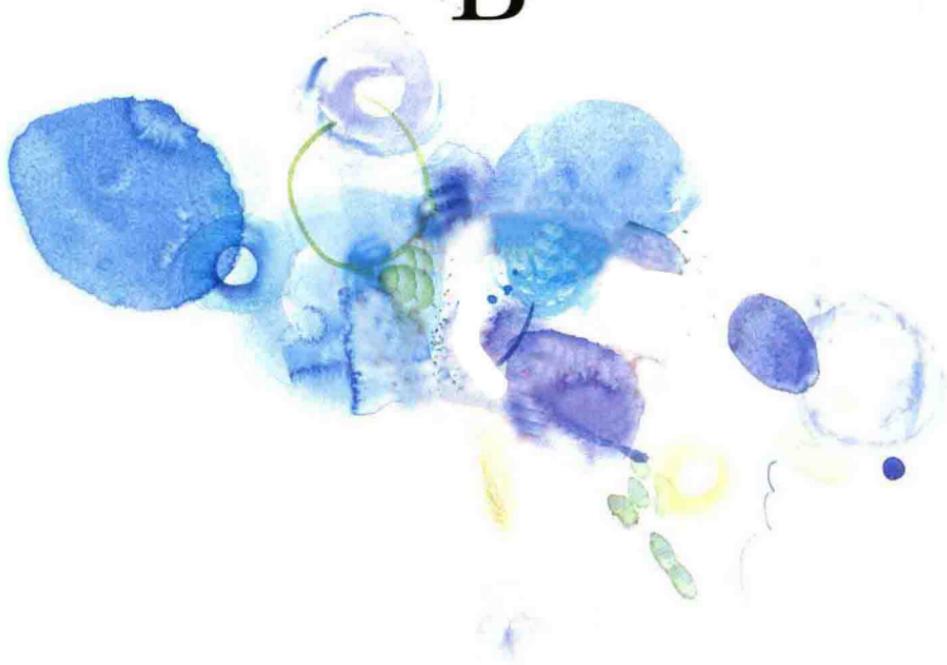
2 東書 現B 302

# 精選現代文B



東京書籍

# 精選現代文B



東京書籍

代表著作者

三角洋一

大正大学特命教授  
東京大学名誉教授

顧問

池内輝雄

前国学院大学

小町谷照彦

東京学芸大学名誉教授

石川昌紀

栄光学園中学高等学校  
作家

五木寛之

前稲鶴中学・高等学校

井上秀一

青山学院大学

大上正美

前稲鶴中学・高等学校

小原広行

前稲鶴中学・高等学校

葛西太郎

前稲鶴中学・高等学校

兼築信行

前稲鶴中学・高等学校

嶋中道則

前稲鶴中学・高等学校

菅本大二

前稲鶴中学・高等学校

杉浦晋

前稲鶴中学・高等学校

杉山欣也

前稲鶴中学・高等学校

●表紙・本文・口絵レイアウト エイブルデザイン

●表紙絵 平野瑞恵

●挿絵・図版・写真 アートエフ／朝日新聞社／アフロ／アマナイメージズ／海の見える杜美術館／梅原洞一／エイブルデザイン／NNTP／大塚砂織／沖縄県病害虫防除技術センター／梶井哲夫／神奈川近代文学館／川崎市岡本太郎美術館／技報堂出版／公益財團法人メトロ文化財团／公益社団法人能楽協会／光文社／国立国会図書館／国立能楽堂／シービーシーワークス／JTブック／試論社／新潮社／大仙院／WWF／塚本吉貴／東京国立博物館 Image: TINM Image Archives／東京

都江戸東京博物館／唐招提寺／東北大学生史料館／新潟市會津八記念館／日本近代文学館／PANA通信社／P.S.／文

京区立森鷗外記念館／毎日新聞社／松山市立子規記念博物館／水と緑と詩のまち前橋文学館／宮沢賢治記念館／葉師寺大和文華館／有隣堂／横浜学園（中島敦の会）／米沢市上杉博物館／読売新聞社／林風舎

P.五〔図3〕 Gunnar Johansson, "Two Figures Dancing in Dark," 故人となつた製作者に代わつて Lars Johansson の許可を得て掲載。

# 精選現代文B

平成二十五年三月十五日検定済  
2 東書一現B302平成二十六年一月二十日印刷  
平成二十六年二月十日発行

著作者 三角洋一 ほか三十名(別記)

発行者 東京書籍株式会社

代表者 川畠慈範

印刷者 東京都北区堀船二丁目十七番一号

株式会社リーブルチェック

代表者 酒井 隆

東京都北区堀船一丁目二十三番三十一号

発行所 東京書籍株式会社

東京都北区堀船二丁目十七番一号

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価  
(右記の定価は、各教科書取次供給所に表示します)

東京書籍株式会社

平成二十六年一月二十日

電話 本社

広報〇三・五三九〇・七一〇〇 編集〇三・五三九〇・七一〇〇

支社・出張所 供給 質問〇三・五三九〇・七一〇〇

札幌〇三・五六一・五五二 仙台〇三・二二一・二二二  
東京〇三・五六一・五五二 札幌〇三・二二一・二二二  
名古屋〇三・五六一・五五二 大阪〇六・二二一・二二二  
広島〇八・二二一・五五二 福岡〇九・二二一・二二二  
那覇〇九・二二一・五五二本書の解説書・ワークブック並びにこれに類するもの  
無断発行を禁ずる。Copyright © 2014 by Tokyo Shoseki Co., Ltd., Tokyo  
All rights reserved.

Printed in Japan





京都の景観 景観とは何か (188ページ)  
此为试读, 需要完整PDF请访问: [www.ertongbook.com](http://www.ertongbook.com)

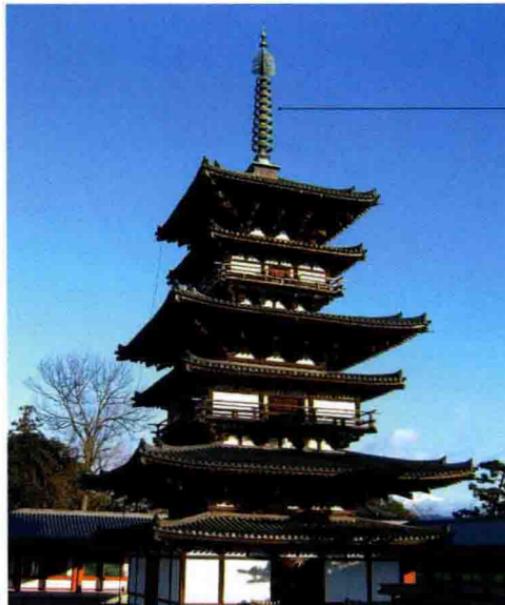


「白紙委任状」（マグリット筆）

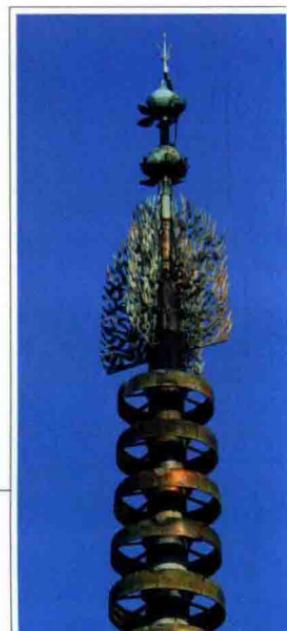
◎科学的「発見」とは（48ページ）



唐招提寺金堂の列柱（奈良県）



薬師寺東塔（奈良県）



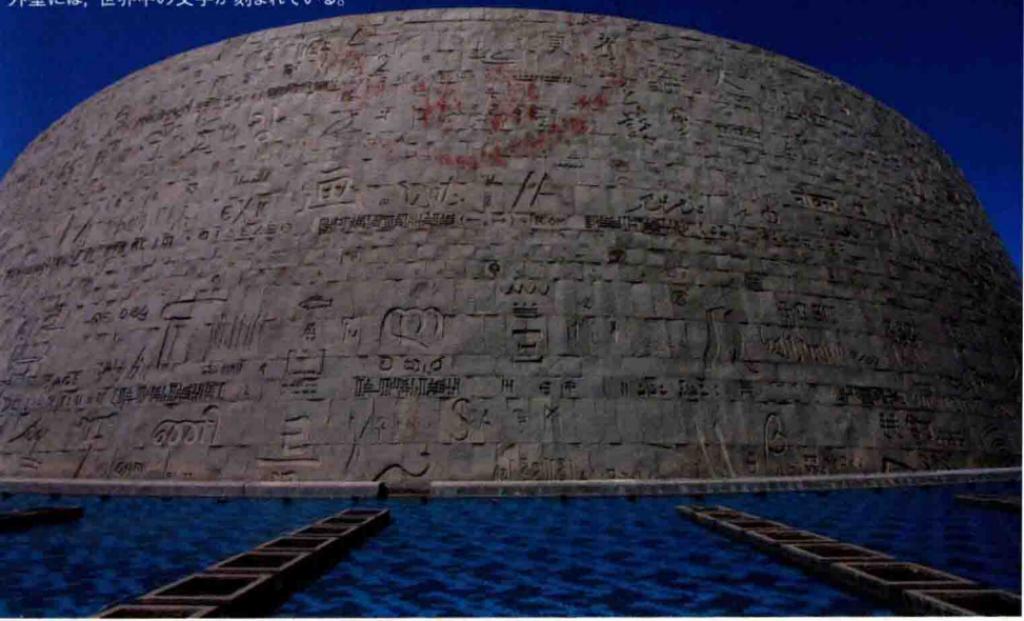
水煙



コッツウォルズ（イギリス）

▷ 原始社会像の真実（338ページ）

戦争で失われたとされる古代アレクサンドリア図書館の精神を現代に受け継ぐ存在として2001年に建設された。外壁には、世界中の文字が刻まれている。



新アレクサンドリア図書館（エジプト）

▷ 情報社会のパラドックス（91ページ）

# I 部



## 1 評論「身銭」を切るコミュニケーション

内田 樹

ミロのヴィーナス

清岡卓行

思考への扉1 メタ・コミュニケーション

## 2 小説「山月記」

中島 敦

■文学への扉1 変身ということ

## 3 評論「相手依存の自己規定

鈴木孝夫

科学的「発見」とは

小川真里子

## 4 詩歌「見えない季節」

牟礼慶子

未確認飛行物体

入沢康夫

竹

萩原朔太郎

永訣の朝

宮澤賢治

牡丹花は——短歌抄

木下利玄ほか

プラタナス——俳句抄

石田波郷ほか

◆参考 宮澤賢治



5 評論 3

日本人の美意識

高階秀爾  
清水克雄

情報社会のパラドックス

6 小説 2

こころ

■文学への扉2 梁という建具

夏目漱石

7 評論 4

「である」ことと「する」こと

丸山真男

消費されるスポーツ

■思考への扉2 「社会」という概念

多木浩二

8 小説 3

藤野先生

魯迅／竹内好訳

9 評論 5

環境問題と科学  
景観とは何か

村上陽一郎  
若林幹夫

■思考への扉3 「風景」の発見

196 188 178

166

164 154 136

134 102

91 76

## II部



評論 1

現実と仮想  
言語と記号

茂木健一郎  
丸山圭三郎

小説 1

檸檬  
赤い蘭

■文学への扉 3

記号も言語の一種

梶井基次郎  
安部公房

評論 2

他者の声 実在の声  
鏡の中の現代社会

■思考への扉 4

言語論的転回

野矢茂樹  
見田宗介

234

評論 3

隨想  
クレールという女  
猫のしあわせ

須賀敦子  
多和田葉子

254

評論 4

隨想  
クレールという女  
猫のしあわせ

須賀敦子  
多和田葉子

254

評論 5

垂直のファッショニ、水平のファッショニ  
平氣——正岡子規

鷺田清一  
長谷川櫂

■思考への扉 5  
モード化する現代社会

279 288 290

小説 2

舞姫

森 鷗外

■文学への扉 4  
小説の冒頭部

214 225 232



## 7 評論 4

グローバル化のゆくえ  
原始社会像の真実

山崎正和  
新納 泉

## 8 小説 3

俘虜記

大岡昇平

## 9 評論 5

サッカーにおける「資本主義の精神」  
抗争する人間

■思考への扉6

刺激的考察

大澤真幸  
今村仁司

390 380 364

- 1 文学的文章を読んで話し合う  
2 論理的文章を読んで意見文を書く  
3 メディアの特色を生かして表現する  
4 課題を設定して調べた成果をまとめること

406 402 394 392

## 附録

評論用語概説

読書案内（評論・小説）

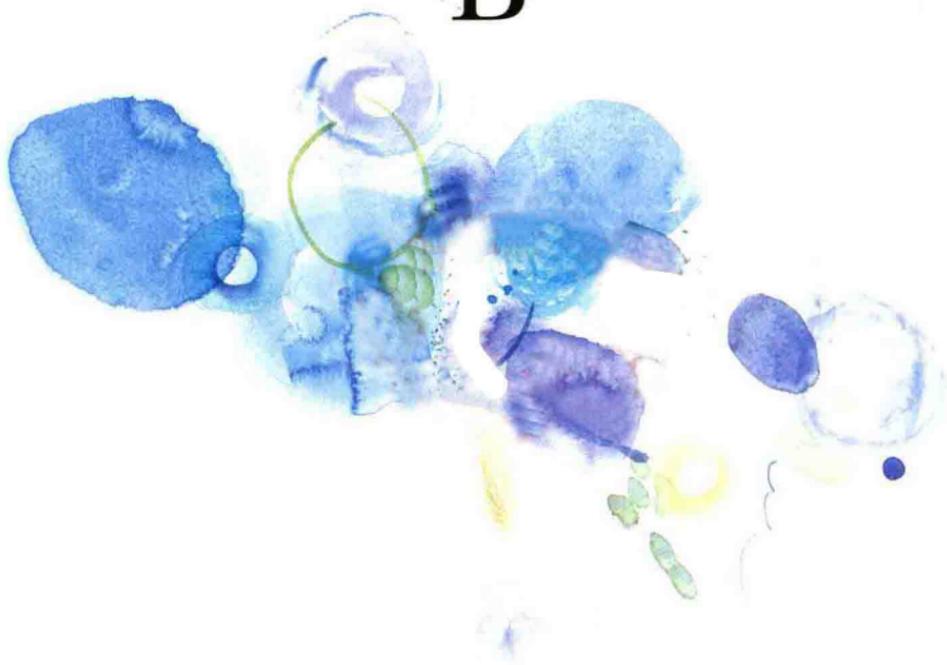
明治の終焉と夏目漱石

明治の留学生

後見返し

420 412

# 精選現代文B



東京書籍

# I 部



## 1 評論 1 「身銭」を切るコミュニケーション

内田 樹

ミロのヴィーナス

思考への扉1 メタ・コミュニケーション

清岡卓行

13 8

## 2 小説 1 山月記

中島 敦

文学への扉1 変身ということ

22 20

## 3 評論 2 相手依存の自己規定

鈴木孝夫

38

科学的「発見」とは

小川真里子

36

## 4 詩歌 見えない季節

牟礼慶子

56

未確認飛行物体

入沢康夫

58

竹

萩原朔太郎

60

永訣の朝

宮澤賢治

62

◆参考 宮澤賢治

牡丹花は——短歌抄

木下利玄ほか

68

プラタナス——俳句抄

石田波郷ほか

72



5 評論 3

日本人の美意識

高階秀爾  
清水克雄

76

6 小説 2

こころ

■文学への扉2 梗という建具

夏目漱石

102

7 評論 4

「である」ことと「する」こと

丸山真男

136

消費されるスポーツ

■思考への扉2 「社会」という概念

多木浩二

154 136

8 小説 3

藤野先生

魯迅／竹内好訳

166

9 小説 5

環境問題と科学  
景観とは何か

村上陽一郎  
若林幹夫

178 188 196

■思考への扉3 「風景」の発見

## II部



評論 1

現実と仮想  
言語と記号

茂木健一郎  
丸山圭三郎

小説 1

檸檬  
赤い蘭

■文学への扉 3

記号も言語の一種

梶井基次郎  
安部公房

評論 2

他者の声 実在の声  
鏡の中の現代社会

■思考への扉 4

言語論的転回

野矢茂樹  
見田宗介

232 225 214

評論 3

隨想  
クレールという女  
猫のしあわせ

須賀敦子  
多和田葉子

252 242 234

評論 4

クレールといふ女  
猫のしあわせ

須賀敦子  
多和田葉子

264 254

評論 5

垂直のファッショニ、水平のファッショニ  
平氣——正岡子規

鷺田清一  
長谷川櫂

288 279 270

小説 2

舞姫

森 鷗外

326 290

■文学への扉 4

小説の冒頭部



7 評論 4

グローバル化のゆくえ  
原始社会像の真実

山崎正和  
新納 泉

8 小説 3

俘虜記

大岡昇平

9 評論 5

サッカーにおける「資本主義の精神」  
抗争する人間

大澤真幸

言語活動編

■思考への扉6 刺激的考察

- 1 文学的文章を読んで話し合う  
2 論理的文章を読んで意見文を書く  
3 メディアの特色を生かして表現する  
4 課題を設定して調べた成果をまとめること

附録

評論用語概説

読書案内（評論・小説）

明治の終焉と夏目漱石

明治の留学生

後見返し  
後見返し

420 412

406 402 394 392

390 380 364 346 338 328